

第39回市民総合スポーツ大会・第30回福岡市障がい者スポーツ大会

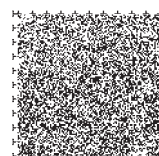
大会要綱・申込書

■レクリエーション大会

会場：福岡市総合体育館 メインアリーナ

日時 令和7年11月22日（土）
10時30分～15時20分（予定）

主 催 NPO法人福岡市障がい者スポーツ協会、福岡市、福岡市教育委員会
（公財）福岡市スポーツ協会、NPO法人福岡市レクリエーション協会
福岡市スポーツ推進委員協議会、各区体育振興会
（社福）福岡市身体障害者福祉協会、（社福）福岡市手をつなぐ育成会
（社福）福岡市社会福祉協議会、（社福）福岡市社会福祉事業団



大会要綱

1. 趣 旨

市民スポーツの普及・振興を図り市民のスポーツへの関心と参加意欲を高めるため、市民総合スポーツ大会を実施する。

2. 目 的

障がいのある人が、初心者から上級者のレベルの人まで幅広い年齢層にわたって、各種スポーツとレクリエーションに参加し、健康や体力の維持・増進を図り、自己の可能性へ挑戦するとともに、すべての福岡市民に障がい者スポーツに対する理解を深めるため。

3. 主 催

NPO法人福岡市障がい者スポーツ協会、福岡市、福岡市教育委員会、（公財）福岡市スポーツ協会、NPO法人福岡市レクリエーション協会、福岡市スポーツ推進委員協議会、各区体育振興会、（社福）福岡市身体障害者福祉協会、（社福）福岡市手をつなぐ育成会、（社福）福岡市社会福祉協議会、（社福）福岡市社会福祉事業団

4. 主 管

市民総合スポーツ大会実行委員会、福岡市障がい者スポーツ大会実行委員会

5. 後 援（予定）

朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、産経新聞社、時事通信社福岡支社、（一社）共同通信社福岡支社、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、FBS福岡放送、KBC、TNCテレビ西日本、テレQ（順不同）

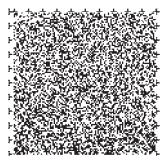
6. レクリエーション大会

- （１）開催日時 令和7年11月22日（土）10時30分から15時00分競技終了予定
- （２）会 場 福岡市総合体育館メインアリーナ（〒813-0017 東区香椎照葉6-1-1）
- （３）種 目 1. ボール運び 2. ボール転がし 3. 玉入れ
4. 物干しゲーム 5. みんなでダンス
※午後から団体によるダンス発表を行う。
※全種目において施設職員、ボランティア等との共同参加とする。

7. 参加資格

下記の（１）～（３）の条件を満たす者。

- （１）福岡市内在住または福岡市内の施設、学校に入所及び通所並びに通学している者。
ただし、レクリエーション大会に限り当協会の正会員に登録している団体（サークル含む）であれば、市外でも可。
- （２）下記の障害者手帳のいずれかの交付を受けた者。
 - ①身体障害者手帳（内部障がいはいぼうこう又は直腸機能障がいのみ）の交付を受けた者。
 - ②療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。
 - ③精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。
※②または③の手帳を所持していない場合は、その取得の対象に準ずる障がいのあることを証明することができれば参加可能。
（例：支援学級、支援学校に在籍。自立支援医療（精神通院）受給者証の取得。）
- （３）小学生以上。（小学生は必ず引率者が同行してください。）



8. 申込方法

原則として施設、学校、作業所、クラブ・サークル等の団体で取りまとめて、各競技の総括申込書も一緒に添付して申し込むこと。団体等に所属していない場合は個人で申し込みができる。不足分の申込書はコピーするか、ホームページからダウンロードして申し込むこと。

申込書は、下記申込み先に持参又は郵送、FAX、メールのみとし、電話による申し込みは受付けない。ただし、FAXの場合は必ず送信確認をすること。メールの場合は平日開所日3日以内に返事がない場合は電話で確認すること。

【申込期間】令和7年7月22日（火）～令和7年9月5日（金）必着

※大会当日の参加も可能。

9. 参加料

無料とする。（ただし、参加に要する諸費用は、参加者の負担とする。）

10. 健康・安全管理

参加者は、十分な健康、安全管理に努めること。大会中に事故が発生した場合の治療費は原則として、本人の負担とし、主催者は応急処置のみ行う。なお、主催者において傷害保険に一括加入する。

11. その他

- （1）千早駅と福岡市総合体育館の間において大会送迎バス（無料）を運行予定。乗車希望等の事前調査は実施しない。運行時間については、申込者に後日案内予定。
- （2）大会専用駐車場には限りがあるので、事前調査の上、希望者には駐車許可証を発行予定。
- （3）一般駐車場を利用することもできる。（1時間100円 1日最大500円）※令和7年5月現在
※市内居住の障害者手帳をお持ちの方は、体育館の総合受付に駐車券と手帳を提示で減免可。
- （4）アリーナ内での写真撮影等は進行の妨げにならないようにすること。
- （5）個人情報については、大会当日、報道機関等の取材が予想されるため、参加者の写真・映像・氏名等がテレビや新聞等で報道されることがある。また、大会プログラムには、氏名、所属団体等を掲載し、主催者のカメラマンが撮影した写真を協会ニュース及び協会ホームページ、次年度ポスター等に掲載し、市や関係団体の催し等に展示することがあり、これらのことについては、参加申込書類が提出されたことをもって同意があったものとする。
- （6）不測の事態により、規模の縮小や開催を中止する場合がある。その際は申込みをいただいた代表の方にお知らせするとともに、当協会のホームページにも掲載する。

【大会事務局】NPO法人福岡市障がい者スポーツ協会

レクリエーション大会担当：小城（おぎ）

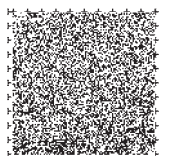
〒810-0062

福岡市中央区荒戸3-3-39 福岡市市民福祉プラザ3階

TEL 781-0561 FAX 781-0565

メール fukuoka@suporeku-fuku.com

ホームページ <https://www.suporeku-fuku.com/>



種目・当日の流れ

<午前の部>

～準備運動（全員参加）～

1. ボール運び

ブロック対抗。1チーム約6名で大判のシートにボールを乗せて運ぶ。第1走者チームから次走者チームへと大判のシートとボールを渡していくリレー方式競技。

2. ボール転がし

ブロック対抗。各ブロック2列で向き合い、前にいる人と2人でボールを持ち、隣の人に転がしながらボールを渡す。最後の2人まで転がしたらそのまま折り返し、往きと同じようにゴールまでボールを転がす。

3. 玉入れ

ブロック対抗。決められた時間内にブロック指定のカゴに玉を入れる。

～昼休憩～

～ダンス発表～ ※調整中

<午後の部>

4. 物干しゲーム

ブロック対抗。1チーム5～6名でカゴに入ったハンドタオル等を物干しロープに干し、折り返し地点をまわり、干してある物を取り込みカゴに入れ、次の走者チームに渡す。

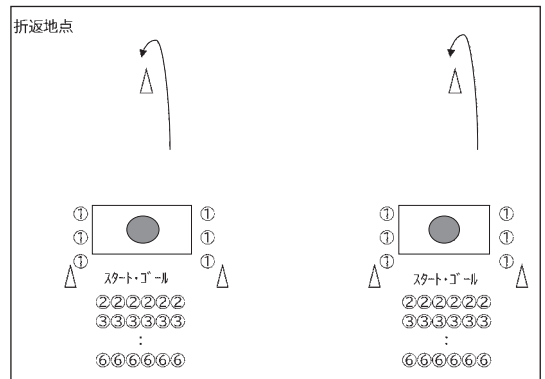
※すべてのチームが「干す」と「取り込む」を行う。

5. みんなでダンス

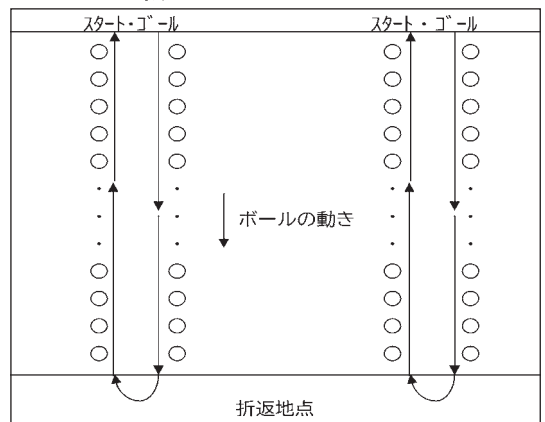
いくつかの円陣になってみんなで楽しくダンスします。

～整理運動（全員参加）～

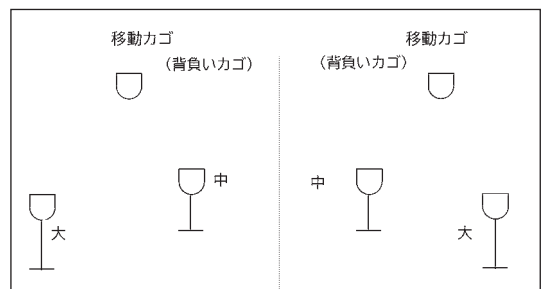
1. ボール運び



2. ボール転がし



3. 玉入れ



4. 物干しゲーム

